

Universal Declaration of Human Rights

Tote le esseres human nasce libere e equal in dignitate e in derectos. Illes es dotate de ration e de conscientia e debe ager le unes verso le alteres in un spirito de fraternitate.

Tote esser human ha tote le derectos e tote le libertates proclamate in iste Declaration, sin alicun distinction de racia, de color, de sexo, de lingua, de religion, de opinion politic o de altere opinion, de origine national o social, de position economic, de nascentia o de qualcunque altere position. In plus, il non essera facite alicun distinction fundate super le statuto politic, juridic o international del pais o del territorio al qual un persona pertine, tanto si il se tracta de un pais independente como de un territorio sub tutela, non autonome o submittite a qualcunque altere limitation de soveranitate.

Tote individuo ha le derecto al vita, al libertate e al securitate de su persona.

Totes es equal ante le lege e ha, sin distinction, le derecto a equal protection del lege. Totes ha le derecto a equal protection contra tote discrimination que infringe iste Declaration e contra tote provocation a un tal discrimination.

人人生而自由、在尊严和权利上一律平等。他们赋有理性和良心、并应以兄弟关系的精神相对待。

人人有资格享有本宣言所载的一切权利和自由、不分种族、肤色、性别、语言、宗教、政治或其他见解、国籍或社会出身、财产、出生或其他身分等任何区别。并且不得因一人所属的国家或领土的政治的、行政的或者国际的地位之不同而有所区别、无论该领土是独立领土、托管领土、非自治领土或者处于其他任何主权受限制的情况之下。

人人有权享有生命、自由和人身安全。

法律之前人人平等、并有权享受法律的平等保护、不受任何歧视。人人有权享受平等保护、以免受违反本宣言的任何歧视行为以及煽动这种歧视的任何行为之害。

人人生而自由、在尊嚴和權利上一律平等。他們賦有理性和良心、並應以兄弟關係的精神相對待。

人人有資格享有本宣言所載的一切權利和自由、不分種族、膚色、性別、語言、宗教、政治或其他見解、國籍或社會出身、財產、出生或其他身分等任何區別。並且不得因一人所屬的國家或領土的政治的、行政的或者國際的地位之不同而有所區別、無論該領土是獨立領土、托管領土、非自治領土或者處於其他任何主權受限制的情況之下。

人人有權享有生命、自由和人身安全。

法律之前人人平等、並有權享受法律的平等保護、不受任何歧視。人人有權享受平等保護、以免受違反本宣言的任何歧視行為以及煽動這種歧視的任何行為之害。

すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利とについて平等である。人間は、理性と良心とを授けられており、互いに同胞の精神をもって行動しなければならない。

すべて人は、人種、皮膚の色、性、言語、宗教、政治上その他の意見、国民的もしくは社会的出身、財産、門地その他の地位又はこれに類するいかなる自由による差別をも受けることなく、この宣言に掲げるすべての権利と自由とを享有することができる。さらに、個人の属する国又は地域が独立国であると、信託統治地域であると、非自治地域であると、又は他のなんらかの主権制限の下にあるとを問わず、その国又は地域の政治上、管轄上又は国際上の地位に基づくいかなる差別もしてはならない。

すべての人は、生命、自由及び身体の安全に対する権利を有する。

すべての人は、法の下において平等であり、また、いかなる差別もなしに法の平等な保護を受ける権利を有する。すべての人は、この宣言に違反するいかなる差別に対しても、また、そのような差別をそのかすいかなる行為に対しても、平等な保護を受ける権利を有する。

모든 인간은 태어날 때부터 자유로우며 그 존엄과 권리에 있어 동등하다. 인간은 천부적으로 이성과 양심을 부여받았으며 서로 형제애의 정신으로 행동하여야 한다.

모든 사람은 인종, 피부색, 성, 언어, 종교, 정치적 또는 기타의 견해, 민족적 또는 사회적 출신, 재산, 출생 또는 기타의 신분과 같은 어떠한 종류의 차별이 없이, 이 선언에 규정된 모든 권리와 자유를 향유할 자격이 있다. 더 나아가 개인이 속한 국가 또는 영토가 독립국, 신탁통치지역, 비자치지역이거나 또는 주권에 대한 여타의 제약을 받느냐에 관계없이, 그 국가 또는 영토의 정치적, 법적 또는 국제적 지위에 근거하여 차별이 있어서는 아니된다.

모든 사람은 생명과 신체의 자유와 안전에 대한 권리를 가진다.

모든 사람은 법 앞에 평등하며 어떠한 차별도 없이 법의 동등한 보호를 받을 권리를 가진다. 모든 사람은 이 선언에 위반되는 어떠한 차별과 그러한 차별의 선동으로부터 동등한 보호를 받을 권리를 가진다.